

(一般入試第1回)

令和8年度 大学院人間社会科学研究科

経済学・経営学専攻

経済学プログラム(経済社会政策コース) 入学者選抜試験問題

筆記試験(論文) 出題の意図

(経済学)

1. 消費者余剰、生産者余剰およびそれらの合計である総余剰を用いて、完全競争市場の効率性あるいは非効率性の意味について問うことで、余剰の観点から市場経済全般についての理解度をみる。
2. 中古車市場をはじめレモン市場では、売り手と買い手との情報の非対称性によって市場の失敗が起こりうる。逆淘汰によって、情報の非対称性があると、品質の悪い中古車のみが出回ることを問うことで、情報と財市場についての理解度をみる。
3. 効率的市場仮説を前提にしたとき、現在の株価には入手可能な情報がすでに反映されていて、新しい情報によってのみ株価は変動することになるため、将来の株価を予測することは困難となる。効率的市場仮説を前提とすることの経済学的意味について問うことで、情報と金融市場の関係性についての理解度をみる。